

パイン#6500

1. 系統 変性ポリウレタン樹脂系塗料（湿気硬化塗布形素地調整剤）
2. 特徴
- 1) 粉塵や騒音の発生を低減する。
 - 2) 4種ケレン（清掃ケレン）程度の素地調整で防錆性に優れる。
 - 3) 錆層への浸透性、脆弱層の強化に優れる。
 - 4) 湿気硬化型樹脂を配合し、錆層の水分を除去する。
 - 5) 錆層中の腐食性イオンを無害化する。
3. 用途
- 1) 塗布形素地調整軽減剤。

4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿		2液性			
荷 姿		6kg セット、2.4kg セット			
色 相		乳褐色			
光 沢		つや消し			
密度 (23℃)	塗 料	1.08 (A液・B液混合物の標準)			
	揮発分	0.87			
加 熱 残 分		55wt%			
乾燥時間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指 触	2時間	1.8時間	1.5時間	1時間
	半硬化	5時間	4時間	3時間	2時間
標準膜厚		-			
引 火 点		SDS参照			
発 火 点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20℃)		12ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目		内容			
下 地 処 理		「施工上の注意」(2)参照			
調 合 法		A液：100部、B液：20部（重量比）			
熟 成 時 間		-			
可 使 時 間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	9時間	7時間	5時間	3時間	
塗 装 方 法		刷毛塗り、ローラー塗装			
洗 浄 シ ン ナ ー		パイン#8000溶剤			
塗 装 方 法	塗 装 方 法	刷毛・ローラー塗り			
	希 釈 率	-			
	標準使用量	0.1kg/m ²			
	標準膜厚	-			
ウレタン管理膜厚		-			
塗 装 間 隔	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最 小	5時間	4時間	3時間	2時間
	最 大	3日			

6. 施工上の注意

- (1) 使用時にはA液とB液を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で塗装する。A液とB液を混合後は可使時間内に使い尽くすこと。
- (2) 被塗面の塩分、油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。付着力のない浮き錆はマジクロン等で除去する。この際、1点式電磁膜厚計を用いて、30cm x 30cmの範囲の錆層の厚みを9点測定して、その最大値が100μmを越える場合はディスクサンダー等を用いて100μm以下にする。
- (3) 原則として無希釈ですが、洗浄等にはパイン#8000溶剤、又はラッカーシンナーを使用する。
- (4) 塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので、必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。
- (5) 高湿度(85RH%以上)の時は作業を中止する。可使時間が短くなったり、塗布表面が発泡することがある。
- (6) 取扱上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

7. 適合する塗料

上塗：パイン#7010AL、パイン#8010S
パイン#8010M他

8. 関連法則

	A 液	B 液
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有	第3種有機溶剤含有
有害物質表示	トルエン	トルエン、キシレン、イソパレン
劇物表示	-	-
A 液 表 示	イソシアネート化合物	-

9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部（塗料担当）

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251